

光設計研究グループ第59回研究会「エンタメ+プロジェクション技術」

プロジェクション技術は、今や単に映像を表示するだけでなく、さまざまな演出のために活用されています。人々に感動を与える演出のためには、プロジェクターの高性能化はもちろん、三次元的な投影技術や被写体の検出技術も欠かすことのできない技術です。本研究会では最新のプロジェクターや透明スクリーン技術、最新の研究開発についてご講演いただきます。研究会後には講演者を交えた懇親会も予定しておりますので、この機会にぜひご参加いただき、交流を深めていただければ幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：2016年7月15日(金) 10:20~17:30

場所：キャンパスプラザ京都(〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939)

主催：日本光学会光設計研究グループ

協賛：応用物理学会

プログラム(順不同)：

- ・「コンピューテーショナルフォトグラフィとプロジェクション技術」日浦慎作(広島市立大学)
- ・「光学フィードバックを用いた見かけの質感操作および構造色提示」天野敏之(和歌山大学)
- ・「再帰反射による空中映像の形成技術」山本裕紹(宇都宮大学)
- ・「ポリッドスクリーン誕生秘話—安価な透明スクリーン—」星 慶企(ポリッドスクリーン)

他4件の講演(合計8件の講演)を予定しています。

参加費：光設計研究グループ個人会員4,000円、光設計研究グループ学生会員 無料、一般10,000円、学生一般2,000円、日本光学会および共催・協賛団体個人会員8,000円、光設計研究グループ賛助会員企業8,000円、日本光学会および共催・協賛団体学生会員1,000円。当日、受付けにてお支払いください。

定員：200名。定員になり次第締め切ります。

参加申込：氏名(フリガナ)、所属、住所、電話、Fax、E-mail、参加区分(参加費参照)、懇親会(無料)参加の有無を、E-mailまたは郵送にて下記申込先までお送りください。

申込先：日本電気(株) データサイエンス研究所 大野友嗣
〒211-8666 神奈川県川崎市中原区下沼部1753
電話 050-3757-5317

E-mail k59reg@opticsdesign.gr.jp

問合せ先：パナソニック(株) AVC ネットワークス社

技術本部技術開発研究所 南 和博

〒571-8504 大阪府門真市松生町1-15

電話 050-3687-0972 E-mail k59@opticsdesign.gr.jp

URL <http://www.opticsdesign.gr.jp/>

第19回レーザーディスプレイ技術研究会「可視光レーザーの道標 3Dディスプレイ・ウェアラブル体験」

日時：2016年7月22日(金) 13:00~17:00

場所：神戸大学統合研究拠点・コンベンションホール(〒650-0047 神戸市中央区港島南町7-1-48) 神戸新交通ポートライナー三宮駅より乗車、京コンピュータ前駅にて降車、南へすぐ。 <http://www.kobe-u.ac.jp/kuirc/index.html>

主催：日本光学会レーザーディスプレイ技術研究グループ

協賛：レーザー学会レーザー照明・ディスプレイ(LLD)専門委員会、IDW-PRJ-WS、可視光半導体レーザー応用コンソーシアム

後援：オプトロニクス社

講演内容：①「イントロダクトリートーク」黒田和男(宇都宮大学)、②[特別講演]「ホログラフィックディスプレイ」的場修(神戸大)、③「ウェアラブルディスプレイとしてのライトフィールドディスプレイの可能性」小池崇文(法政大)、④「ウェアラブルデバイス(仮)」高相緑(テレパシー)、⑤「網膜走査型レーザーアイウェア(仮)」菅原充(QDレーザー)、⑥「超小型RGBレーザーモジュール」石原邦亮・中西裕美・中村孝夫(住友電工)、⑦「国際会議LDC16報告」八木哲哉(三菱電機)、⑧「クロージングリマーク」山本和久(大阪大学)

参加費：一般5,000円、学生1,000円(税込)。当日会場にてお支払いください。領収書を発行いたします。※終了後簡単な情報交換会を予定しています(無料)。

参加申込：要。参加希望者はE-mailにて下記連絡先までお申し込みください。

yamamoto-k@ppc.osaka-u.ac.jp(山本和久・大阪大)

プログラムは研究グループのホームページでもご覧になれます。 <http://qopt.iis.u-tokyo.ac.jp/ldt/>

平成 28 年度研究助成・研究表彰の募集

1. 研究に対する助成

対象課題：①光科学の未知領域の研究—とくに光の本質について、②細胞間あるいは分子間の情報伝達についての研究

助成金総額：約 5,000 万円

2. 研究に対する表彰

対象者：光科学に関する基礎的な研究で、内容が独創的でありかつ過去 2 年以内に発表された研究論文、講演、報告等の内容により対象者を選定。(35 歳以下の方を対象)

表彰金総額：100 万円

3. 応募締切：2016 年 7 月 15 日(金) 必着

4. 連絡先：公益財団法人光科学技術研究振興財団

〒430-0926 静岡県浜松市中区砂山町 325-6 日本生命
浜松駅前ビル 4 階

電話 053-454-0598 Fax 053-454-1929

E-mail info@refost-cs.or.jp URL <http://www.refost-hq.jp>

JOEM「よくわかる LED と半導体レーザーの基礎と応用」技術講座

日時：2016 年 7 月 13 日(水) 13:00~17:00

場所：機械振興会館別館 4 階(東京都港区芝公園 3-5-22)

主催：日本オプトメカトロニクス協会

協賛：応用物理学会、日本光学会、日本光学工業協会、ほか

参加費：協賛 28,080 円(テキスト・消費税含む)

定員：24 名

申込期限：2016 年 7 月 6 日(水)

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

JOEM「レンズ設計法」技術講座

期日：2016 年 7 月 20 日(水)、21 日(木)

場所：機械振興会館別館 4 階(東京都港区芝公園 3-5-22)

主催：日本オプトメカトロニクス協会

協賛：日本光学会、ほか

参加費：協賛 62,640 円(テキスト・消費税含む)

定員：24 名

申込期限：2016 年 7 月 13 日(水)

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

JOEM「図解による波動光学入門—波としての光の働きとその応用—」技術講座

日時：2016 年 7 月 22 日(金) 10:00~17:00

場所：機械振興会館別館 4 階(東京都港区芝公園 3-5-22)

主催：日本オプトメカトロニクス協会

協賛：日本光学会、日本光学工業協会、光産業技術振興協会

参加費：協賛 35,640 円(テキスト・消費税含む)

定員：24 名

申込期限：2016 年 7 月 15 日(金)

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

第 140 回微小光学研究会「微小光学から見る『光と電波の境界領域』」

光と電波の境界領域は、まだまだ未開拓な領域である。発振器(光源)に代表されるデバイス技術、電磁界の伝搬を制御する技術など研究開発が活発化している。また、無線通信や分光、可視光では見えない物の探索や観測など興味深い応用が広がる。本研究会では、この光と電波の境界領域におけるデバイス技術、応用技術について、現状と解決すべき課題や技術の進展を、微小光学の視点で捉えて知見を広げる。

期日：2016 年 7 月 19 日(火)

場所：日本女子大学新泉山館大会議室(〒112-9691 東京都文京区目白台 2-8-1) JR 山手線「目白」駅下車、徒歩約 15 分、東京メトロ副都心線「雑司が谷」駅下車徒歩約 8 分、東京メトロ有楽町線「護国寺」駅下車徒歩約 10 分。 <http://www.jwu.ac.jp/unv/access.html>

問合せ先：坂井 篤(リコー)

E-mail atsushi.as.sakai@nts.ricoh.co.jp

URL <http://www.comemoc.com/>

日本光学会 *news* の掲載申込先：

〒192-8512 東京都八王子市久保山町 2-3 オリパス(株) 技術開発部門光学システム開発本部
天内隆裕 電話 042-691-7194 Fax 042-691-7573 E-mail t_amanai@ot.olympus.co.jp

なお、掲載申込は原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 *news*」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

一般社団法人日本光学会 賛助会員

2016年3月10日現在の本学会賛助会員は下記のとおりです。掲載させていただくとともに、本会事業に対するご賛助に厚く感謝の意を表します。

(株)アルゴ
ウシオ電機(株)
オプトシリウス(株)
(株)オプトロニクス
オリンパス(株)
キヤノン(株)
(株)清原光学
(株)光学技研
興和(株)
(株)五藤光学研究所
コニカミノルタ(株)
(株)シグマ
シチズンホールディングス(株)
(株)昭和オプトロニクス
ソーラボジャパン(株)
(株)タムロン
中央精機(株)

(株)東芝
(株)トプコン
(株)ナック イメージテクノロジー
(株)ニコン
(株)ニデック
日本板硝子(株)
(一社)日本オプトメカトロニクス協会
富士フイルム(株)
古野電気(株)
マミヤ・デジタル・イメージング(株)
(株)溝尻光学工業所
三菱レイヨン(株)
ユニオプト(株)
(株)リコー
ルーメスソフト(株)

以上 32社 48口 (五十音順)

「応用物理」第85巻第6号(2016年6月号) 予定目次

解 説

光と電場による有機導体とイオン伝導体の電気伝導制御
.....飯森俊文, 太田信廣
誘電体によるトポロジカルフォトンクス 胡 暁

最近の展望

ナノインプリントリソグラフィの現状と今後の課題
..... 中川 勝

研究紹介

熱放射顕微法によるグラフェン成長のリアルタイム観察
..... 齊木幸一朗, 寺澤知潮
フォトリソグラフィによるテラヘルツ波の操作と応用
..... 富士田誠之

グラフェンを用いた発光型バイオセンサ 古川一暁, 上野祐子
光学迷彩とメタマテリアル 雨宮智宏, 荒井滋久

基礎講座

真空度測定のコツ 市村正也

Inside Out

南から北へ, それとも北から南へ? ウィリアム J・ムンロ

連 載

科学を詠む⑧科学技術と人間 松村由利子

書 評

国立天文台: 環境年表 平成 27 - 28 年 櫻井啓一郎

Science As Art

THzTHz ーてふてふー 富永依里子